

西東京市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第6期） 進捗状況について

西東京市健康福祉部高齢者支援課

◇計画年度

平成27年度～平成29年度までの3年間

◇高齢者人口（平成29年10月1日現在）

| | |
|----------|-------------------------------|
| 65歳以上人口 | 47,682人（高齢化率：23.7%） |
| （計画上の推計値 | 48,563人）（ " : 24.3%） |
| 75歳以上人口 | 24,804人（高齢者のうち75歳以上の割合：52.0%） |
| （計画上の推計値 | 25,116人）（ " : 51.7%） |
| 全人口 | 200,817人 |
| （計画上の推計値 | 199,622人） |

◇第1号被保険者数及び要支援・要介護者数（平成29年8月1日現在）

| | |
|-----------|--------------------------|
| 第1号被保険者数 | 47,766人 |
| （計画上の推計値 | 47,634人） |
| 要支援・要介護者数 | 9,728人（約600人の総合事業対象者を除く） |
| （計画上の推計値 | 10,336人） |

◇重点施策の実施状況

(1) 介護予防の推進

▽介護予防・日常生活支援総合事業の実施

→ 平成29年3月31日現在対象者数579人

生活支援コーディネーターを平成27年度から5人配置

▽地域資源を活用した多様な通いの場の整備

→ 街中いこいなサロン 平成28年度20か所

▽社会参加を通じた介護予防の推進

介護支援ボランティア制度

→ 平成29年3月31日現在登録者数300人

(2) 地域の力を活かした支え合いの取組（認知症の人とその家族への支援を含む）

▽地域での支え合い活動の推進

→ 地域ケア会議として実施中

▽地域活動への参加を促進する情報提供の推進

- 市報・市ホームページ・地域団体・関係機関等へ各種イベントや講座等へ広報活動の継続

▽認知症サポーターの充実と活動支援

認知症サポーター養成講座の実施等

- 市民・市内在勤者、市職員に実施

▽認知症予防とケアのあり方の普及啓発や早期発見・早期対応

- 認知症支援コーディネーターと認知症地域推進員が協働で認知症の疑いのある人へ訪問等を行い、適切な対応をする。

認知症ケアパスの作成・普及

- 認知症ケアパスを作成し、関係機関へ配布の他、イベント等で配布

▽認知症高齢者の家族に対する情報提供と支援

- 認知症講演会や地域包括支援センターによる家族会の継続

(3) 在宅療養の推進

▽在宅療養の担い手の増加

- ・在宅医への支援を目的の一つとして市内5病院に1床ずつベッドを確保→平成28年4月に在宅療養後方支援病床確保事業を医師会事業から移行して実施。さらに同年10月に市内2病院から5病院に拡大
- ・在宅療養推進協議会受け皿づくり部会にて、「在宅における看取りのための体制づくり」の検討

▽多職種連携の推進

- ・在宅療養体制の整備
 - 在宅療養推進協議会の設置・運営、部会の設置・運営（6部会）
- ・在宅療養連携支援センター「にしのお」開設
 - 平成28年10月開設済
- ・西東京市多職種研修の開催
 - 在宅療養推進協議会連携のしくみづくり部会主催による「西東京市多職種研修」「西東京市リーダー研修」の検討

▽在宅療養に係る理解の促進と相談・支援

- ・市報による啓発→
 - 地域包括ケアシステムの構築の基礎となる「本人の選択・本人・家族の心構え」について市民の理解を深めるため、市報の掲載記事について、在宅療養推進協議会市民との協働啓発部会で検討
- ・平成28年10月に在宅療養連携支援センター「にしのお」の開設→「にしのお」が市民の相談窓口である地域包括支援センターと連携して在宅療養に関する相談支援体制の構築

◇西東京市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第7期）策定スケジュール

平成 29 年 5 月 介護保険運営審議会へ計画策定について諮問・高齢者保健福祉
計画検討委員会第1回会議

高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の内容について検討

平成 29 年 12 月 パブリックコメント・市民説明会

平成 30 年 2 月 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画最終まとめ